

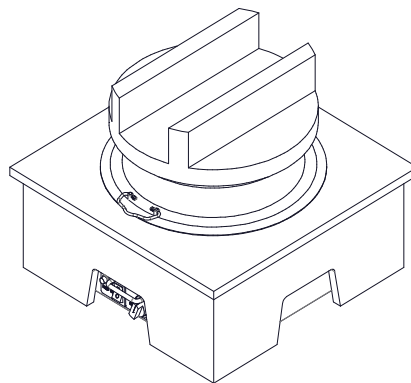
CHUBU

羽釜ウォーマー 取扱説明書

型式

FHW20A 2 升タイプ

FHW30A 3 升タイプ



●安全に正しく使っていただくため、お使いになる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

●この取扱説明書はすぐに取り出せるように大切に保存してください。

●この取扱説明書で「警告」は守らないと重大な人身事故の可能性があることを示し「注意」は守らないと中程度、または軽傷の人身事故の可能性があることを示します。

●仕様および外観は性能向上のため予告なく変更する場合があります。

もくじ

1	安全上のご注意	1
2	設置方法	5
3	使用目的・各部の名前と付属品	6
4	使用方法(正しい使い方)	7
5	お手入れの方法	8
6	故障の見分けかたと処置方法	9
7	仕様	10
	保証書	巻末

1 - 1 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守って下さい。
- 表示と意味は次のようになっています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が、想定される内容を示します。
(*)

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

 注 意	△は注意(危険・警告を含む)を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。
 分解禁止	⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
 プラグを抜く	●は、強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差込プラグをコンセントから抜くこと」を示します。



警 告

- お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックすること
もし、損傷があれば運送会社へ損傷の状況を（梱包の箱と共に）連絡してください。
損傷のまま使用しますと、感電、火災、ケガ等の原因となります



損傷確認

- 本機の設置は、弊社指定のサービスマン以外に行わないこと
設置に不備がある場合、故障や事故の原因になります。



サービスマン

- アース工事を必ず行うこと
アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種設置工事が必要です。）



アース工事

- 電源は本製品専用とすること
電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



専用電源

1 - 2 安全上のご注意



警告

- 屋外で使わないこと

雨水のかかる場所で使われますと、漏電、感電の原因になります。



屋外禁止

- 本機は業務用ですので子供には使わないこと

火傷、感電、ケガの原因になります。



禁止

- 電源コードを傷つけたり、汚さないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し感電、火災の原因になります。



禁止

- 電源コードは本機の真下を通したり、熱くなる表面や鋭利な角に接触させないこと

電源コードが破損し感電、火災の原因になります。



禁止

- 濡れた手で差し込みプラグなど電気部品に触れたり、操作をしないこと

感電の原因になります。



濡手禁止

- 異常時は、運転を停止し元電源を切って、すぐに最寄りの販売会社へ連絡すること

異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。



元電源

- 改造は絶対に行わないこと

改造工事をされると、感電、火災の原因になります。



改造禁止

- 修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理しないこと

異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。



分解禁止

- 湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。



湿気禁止

1 - 3 安全上のご注意



警 告

- 本製品に直接水をかけないこと。

内部の電気部品に水がかかり、漏電や故障の原因になります。



水気禁止

- 電源は定格の電圧のものを使用すること

電源を入れる前に供給されている電圧が装置の定格と合っているか確認してください。



電圧

- 本機のボウル表面は熱くなるので素手で触らないこと

ボウル表面が高温の時は、やけどの原因になります。



高温注意

- 本機のお手入れや消耗品の交換をする際は本機が熱くないことを確認し

差し込みプラグを抜いてから作業すること

やけどの原因になります。



プラグを抜く

- 本機の使用を一時的に中止して保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け

扉を開閉できないようにすること

幼児が閉じこめられるなど事故の原因になります。



開閉防止

- 本機を他に売ったり、譲渡されるときの本機の設置は、弊社指定のサービスマン

以外は行わないこと

設置に不備がある場合、故障や事故の原因になります。



サービスマン



注 意

- 丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。



水平設置

- 本機を段積みして使用しないこと

誤った使用をすると故障の原因になることがあります。



段積み禁止

- 炊飯したご飯の保温のために使用すること

目的外の用途で使用されますと故障の原因になります。



用途注意

1 - 4 安全上のご注意



注 意

- 本機のボウル表面の清掃は表面が十分に冷めてから行なうこと

ボウル表面の温度が高い状態で清掃するとやけどのおそれがあります。



温度注意

- 1日の営業が終了したら、安全のため運転を停止し、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。



プラグを抜く

- ご飯を入れる羽釜は指定のものを使用すること

指定以外のものを使用しても保温できません。

尚、保温中は羽釜の胴回りが熱くなっております。やけどのおそれがありますのでご注意ください。



温度注意

- ご飯の状態により温度調節をすること

適切な温度に調節しないと食材をいためたり、風味を損なう原因になります。



温度注意

- ご飯の保温時間は長くしないこと

ご飯の味、風味を損なう原因になります。



温度注意

- 本機を使用中にボウル表面に直接冷たいものを載せないこと

温度センサーが誤動作を起こし故障の原因になります。



温度注意

- 本機を使用中にボウル表面に焼けた鉄板などの高温のものを直接載せないこと

故障の原因になります。



温度注意

- 可燃性のスプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

スプレーの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



禁 止

- このお使いになっている商品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めること



テープ止め

1 - 5 安全上のご注意

おねがい

- 1日の運転が終了したら、本機のボウル表面およびその他セット品を清掃（拭き掃除）してください。
ご飯の粒等が付着したりして故障の原因になります。
お手入れしかたは、8ページをご覧ください。

- 廃棄の際は、最寄りの販売会社または地域の自治体担当部局や専門業者に処理方法を確認してください

2 設置方法



注 意

- 電気工事は、専門業者以外は行わないこと

コンセント部にアース端子が無い場合は専門業者に依頼して工事をおこなってください。

工事に不備がある場合、故障や事故の原因になります。



専門業者

1. 本機は水平になるように設置してください。
2. 本機は、機械内部の放熱、本機の熱による周囲への影響を無くするため、
本機の周囲には必ず隙間をあげ風通しをよくしてください。
3. コンセント側が3ピンタイプではなく2ピンタイプの場合は 付属の
変換アダプターを差し込みプラグに合体させて使用してください。

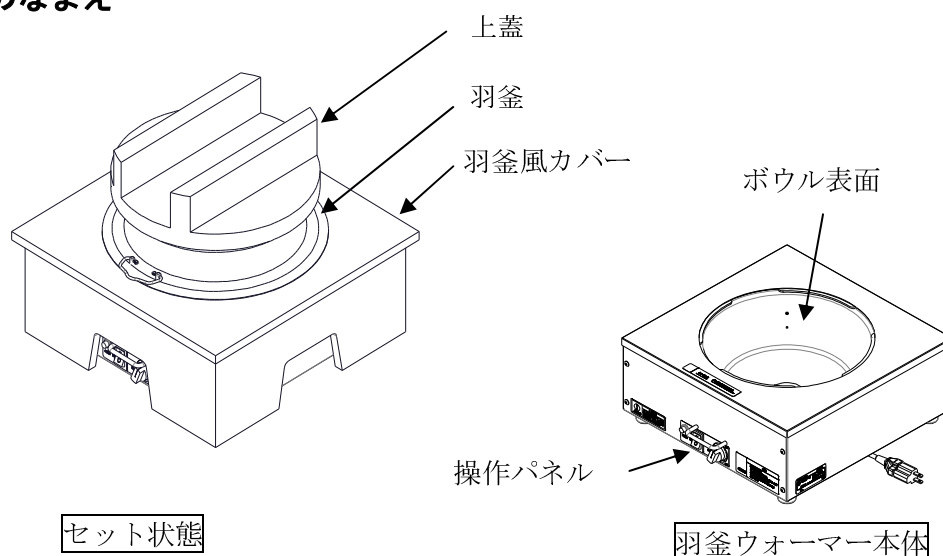
3 使用目的

炊飯したご飯を保温するためにお使いください。それ以外での用途には使用しないでください。

羽釜ウォーマー本体に羽釜風カバー、羽釜、上蓋をセットした状態でお使いください。

各部の名前と付属品

■ 各部のなまえ



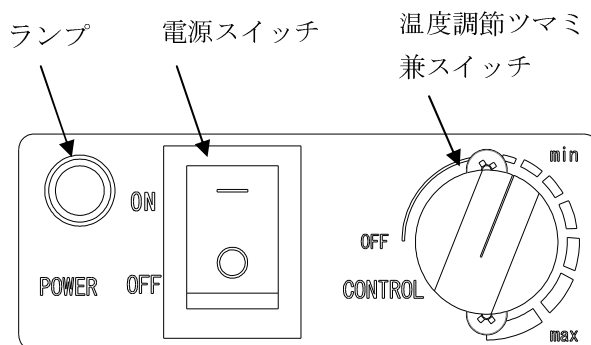
● 操作パネル

<電源スイッチ>

“—”側に倒すと電源が入（ON）ランプ点灯（赤）
“○”側に倒すと電源が切（OFF）
となります。

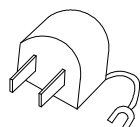
<温度調節ツマミ 兼 スイッチ>

温度設定範囲は約30～120℃です。
時計9時方向でスイッチ切となります。
時計12時方向で温度 min 約30℃
時計6時方向で温度 max 約120℃の調節ができます。
（ボウル表面温度で、ご飯の温度ではありません。）



■ 付属品

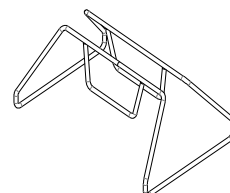
変換アダプター（同梱）



取扱説明書（本書）



蓋置き（同梱）



4 使用方法（正しい使い方）

1. 電源を入れる

電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをONにします。

2. 保温温度設定

温度調節ツマミを右にまわして、時計の12時～6時の位置でお好みの温度に合わせます。

調節できるボウル表面の温度範囲の目安は約30℃～120℃の範囲です。

（ボウル表面の温度で、ご飯の温度ではありません）

羽釜をセットせず、空状態で長時間温度を上げた状態で放置しないでください。

（故障の原因になります。）

3. 保温運転

温度調節ツマミ兼スイッチを入りにしてから数十分で一定温度となります。

炊飯したご飯を釜に移し替え、羽釜ウォーマー本体（ボウル）に設置します。

上蓋を閉じた状態で、温度調節を120～90℃において 約6時間 90～70℃を保持します。

ただし、実際のご飯の温度は ご飯の状態で調整してください。

また、一度冷めてしまったご飯を保温（加熱）することはできません。

5 お手入れの方法



注意

- 本機のボウル表面の清掃は表面が十分に冷めてから行なうこと。
ボウル内の温度が高い状態で洗浄するとやけどのおそれがあります。



温度注意

- 清掃時には必ず電源を切り差し込みプラグをコンセントより抜いてください。



プラグを抜く

- 本機には防水機能はありません。内外部とも直接水をかけないでください。



水気注意

- ボウル表面は柔らかい布に中性洗剤などを含ませて優しく拭いてください。
※研磨剤を使用すると傷が残りますので使用しないでください。



温度注意

- 羽釜は内側にテフロンコーティングが施してあります。
柔らかい布に中性洗剤などを含ませて優しく拭いてください。
※研磨材やナイロンたわしなどは傷、剥がれの原因になりますので使用しないでください。
※テフロンコーティングは経年的に消耗してきます。剥がれが生じたときは、羽釜を買い替えてください。



傷付注意

- 羽釜風カバーが汚れた場合は柔らかい布に中性洗剤などを含ませて優しく拭いてください。



傷付注意

- 上蓋は個別梱包内に入っている説明書に沿ってお手入れください。



扱い注意

6 故障の見分け方と処置方法

機械のトラブルが発生した場合には下記のトラブル対策表を参照して対策を実施してください。

トラブル対策表

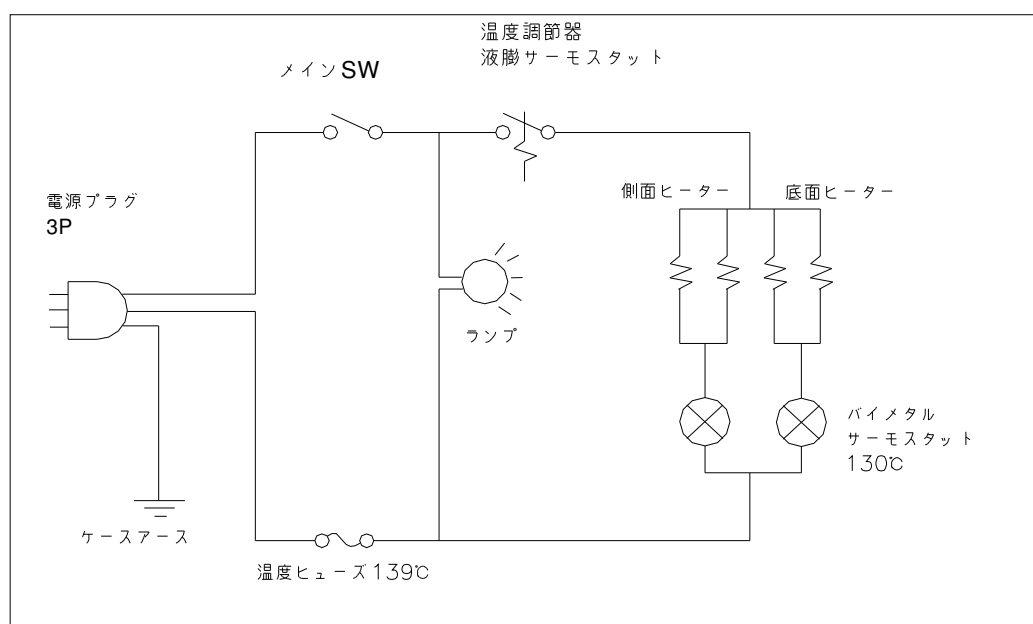
トラブル	原因	対策
本機が動作しない (ランプが点灯しない)	差し込みプラグがコンセントから外れている。	差し込みプラグをコンセントに接続してください。
	分電盤の漏電遮断器がオフになっている	漏電遮断器をオンにしてください。
	温度ヒューズが動作している。	サービス会社にご連絡ください。
温度が上がらない	電源スイッチが切りになっている。	－ (ON) 側を押して入としてください
	温度調節ツマミが入の位置になっていない。	時計 1 2 時方向より右側にまわしてください。
	羽釜と本体ボウルの間に異物が入っている。	異物を取り除いてください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
●誤った使用目的・使用方法・改造・不当な修理による故障または損傷。
●落下・引越・輸送などによる故障または損傷。
●火災・地震など天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
●消耗品の交換(消耗品とは、石床)
●保証書のないもの
●保証書の * 印欄に記入のないもの。あるいは字句を書き換えられた場合
- 保証期間後は、修理できる製品についてご希望により有料修理いたします。
- 保証書は紛失されても再発行いたしません。
- 保証書は日本国内で使用される場合のみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証期間の内外に関わらず、機械の故障により発生した業務上の保証(操業保証)はいたしません。

●修理メモ

7仕様

型 式	FHW20A	FHW30A
品名	羽釜ウォーマー 2 升	羽釜ウォーマー 3 升
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	454×454×363 mm	454×454×368 mm
羽釜サイズ (炊飯量)	2.4 升 (満水量 11.0 リットル)	3.3 升 (満水量 15.3 リットル)
定格電源	単相 100 V	単相 100 V
定格周波数	50/60Hz 共用	50/60Hz 共用
定格消費電力	300 W	300 W
温度調節範囲 (本体ボウル表面)	約 30～120℃	約 30～120℃
製品質量	14 kg	14 kg



保 証 書

品 名	羽釜ウォーマー
型 式	FHW20A , FHW30A
お買上日	※ 年 月 日
保証期間	(製品) 1 年
お客様の住所	※
お名前	※
販売店名住所	※

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から 1 年間に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたします。商品とこの保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

CHUBU

株式会社 中部コーポレーション

〒511-0944 三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰1533の1

必ず各欄をご記入下さい。



アフターサービスについて

- 保証書はお買い上げの販売店でお渡しします。記載内容をご確認の上大切に保管して下さい。紛失されても再発行は致しません。
- 保証書にお買い上げ日、販売店など所定事項の記入がないと有効とはなりません。記入がないときはすぐにお買い上げ店にお申し出下さい。
- 万一、故障した場合には、お買上日より1年間は保証書の記載内容に準じて無料修理を致します。
- 詳細は保証書をお読み下さい。
- 保証期間内の修理などアフターサービスについてご不明のときは、お買い上げの販売店、または、最寄りの各営業所までご連絡下さい。

CHUBU

株式会社 中部コーポレーション

フード機器事業部／三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰 1533 の 1 〒511-0944

東 京 ／ TEL 03 (5833) 9968 大 坂 ／ TEL 06 (6788) 2251

名古屋 ／ TEL 0594 (32) 1130 福 岡 ／ TEL 092 (474) 1312

www.chubu-net.co.jp

CHUBU

www.chubu-net.co.jp